

連続公開学習会

「吉田寮と京大」学

にご参加ください!

私たち「21世紀に吉田寮を活かす元寮生の会」は、京都大学の学生寄宿舍で今年創建106年になる「吉田寮」の元寮生の世代を超えた交流と、吉田寮が歴史的に果たしてきた教育的役割が21世紀にいっそう発揮されることを願って2017年10月に発足しました（さらに広く元寮生・市民の皆さんの参加や協力を呼びかけています）。

このたび、吉田寮と京大をめぐるさまざまな話題について、現寮生・学生・教職員だけでなく大学内外の市民の皆さんを含めて学び合う場として連続公開学習会を開催することになりました。第1回の「最近20年間の大学自治」（2019年10月5日）、第2回「『吉田寮百年物語』を読む（その1）」（2019年11月17日）に続き、第3回を以下のように開催いたします。

第3回：「地域の中の吉田寮—景観と地域らしさから考える」

日時 2020年1月18日（土）
15:15~16:45（15:00開場）

会場 京都大学楽友会館 1階会議室
（東山近衛東入ル。市バス「近衛通」下車すぐ。
京阪「神宮丸太町」下車徒歩約20分）

会費 無料

話題提供 亀岡哲也さん（元寮生・滋賀地方自治研究センター副理事長）
ゲスト 本間智希さん（建築リサーチ集団「RAD」）

吉田寮の価値を、地域景観の視点から学び考えます。近年の景観と建造物をめぐる文化財行政の推移と吉田寮との関係について話題者が問題提供を行い、コメンテータの本間さんから建築学的な視点からコメントをいただき、参加者で意見交換していきたいと思っております。ふるってご参加ください。



京都大学吉田寮玄関

【今後のスケジュール】

第4回：「戦前期吉田寮のアジア人学生」（仮） 2020年2月頃予定

主催 21世紀に吉田寮を活かす元寮生の会

事務局（問い合わせ先）〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1 近畿大学教職教育部 富岡勝研究室

TEL：090-3707-5624 e-mail：tomiokamasa@kindai.ac.jp / HP：<http://yoshidaryo.wp.xdomain.jp/>